

羽島市地域公共交通計画（令和6年1月改定）において定めている数値目標のうち、令和5年度の段階で評価が可能な指標について、令和5年度の目標達成状況を整理した。

目標① みんなの暮らしを便利にする公共交通の実現

令和5年度の利用者数と令和元年度の利用者数を比較すると、名阪近鉄バス羽島線が8%増加となっているのに対し、名鉄竹鼻線・羽島線は7%減少、羽島市コミュニティバスの利用者は13%減少となっている。他方、羽島市コミュニティバスの商業施設・市民病院の乗降者数は目標値を達成している。

目標① 評価指標	実績値		目標値
	令和元年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 名鉄竹鼻線・羽島線 名阪近鉄バス羽島線 羽島市コミュニティバス	*203万0,994人/年 15万2,227人/年 10万1,343人/年	**177万2,649人/年 16万3,641人/年 9万0,209人/年	204万0,000人/年 15万3,000人/年 10万2,000人/年
商業施設・市民病院の乗降者数	64人/日	69人/日	65人/日

目標② 人の交流やにぎわいを生み、まちを活性化させる公共交通の実現

令和5年度の中心市街地のコミュニティバス乗降者数は、令和元年度と比較して10%減少している。

目標② 評価指標	実績値		目標値
	令和元年度	令和5年度	令和6年度
中心市街地のコミュニティバス乗降者数	388人/日	349人/日	390人/日

目標③ みんなが知っている、気軽に使える公共交通の実現

令和元年度までは順調に回数を重ねてきたが、地域住民と対面で開催する性質上、コロナ禍の影響で令和2年度以降開催できない状況が続いていたが、令和5年度は2回開催することができた。今後は状況を見ながら開催を検討していく。

目標③ 評価指標	実績値		目標値
	令和元年度	令和5年度	令和6年度
出前講座・乗車体験会の開催回数	*11回/年	2回/年	12回/年

目標④ みんなが協力して支えあう公共交通の実現

令和5年度は、民間提案によるデマンド型交通「mobi（モビ）」の実証実験を実施した。また、デジタルサイネージへの有料広告掲載を通じた地元企業による地域公共交通への支援を実現することができた。

目標④ 評価指標	実績値		目標値
	令和元年度	令和5年度	令和6年度
協働・連携した取り組み数	*0件/年	2件/年	5年間で5件以上

*印：平成30年度の実績値 **印：令和4年度の実績値